

〔 横浜市栄区民文化センター 〕
令和4年度業務計画及び収支予算
〔 神奈川共立・JSS 共同事業体 〕

1 施設の概要

施設名	横浜市栄区民文化センター リリス
所在地	横浜市栄区小菅ヶ谷一丁目2-1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上6階建ての地下1階から3階部分の各一部を占有（区分所有）
敷地・延床面積	占有延床面積 2,977㎡
開館日	1998年（平成10年）2月1日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・JSS 共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野2-6-6 ISAビル4F
代表者	森山 英明
設立年月日	1985年11月
指定期間	2022年4月1日から2027年3月31日まで
現指定管理者の管理運営開始日	2006年4月1日より

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

(1) 基本的な方針

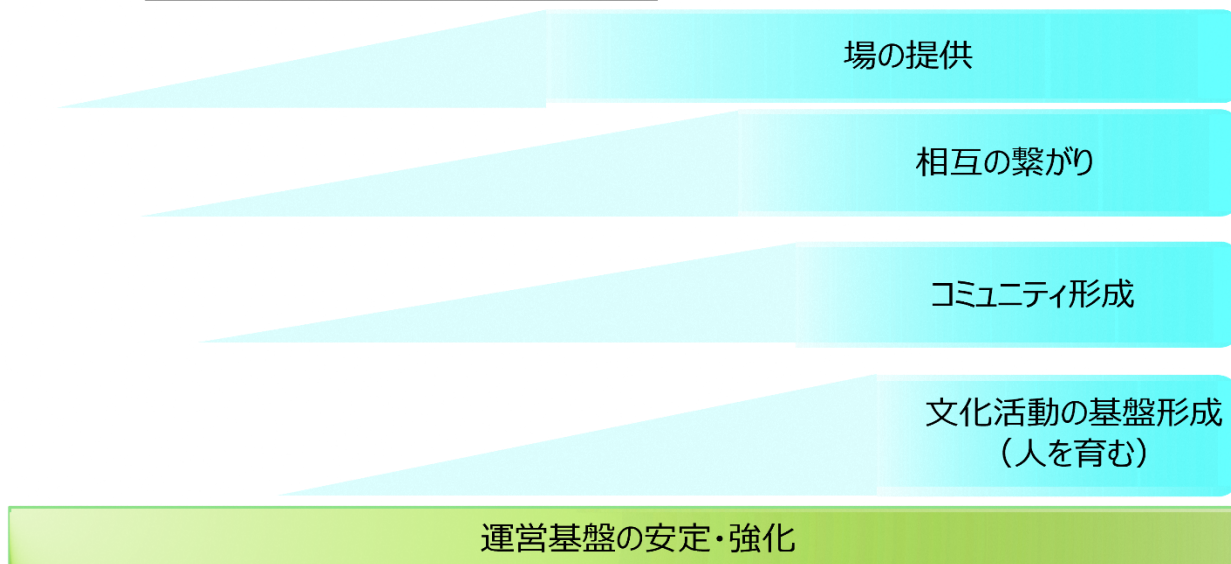
文化芸術はそれ自体に価値を感じ好む人にとってはその価値を十分に享受されます。2021年度（第3期）までは、その方々に文化芸術の機会を提供し、文化芸術の振興を図ってまいりました。しかしそれは、区民意識調査からわかるように、栄区民12万の内、約7千人（5.9%：文化芸術活動への参加や振興 令和元年調査）になり、残りの11万3千人の皆様は、概ね栄区民文化センターリリスを活用できていないと考えています。また文化芸術は、創造性の発揮や自己表現、コミュニケーションなどの機能を活用し、教育や福祉、医療、コミュニティなど様々な社会問題に対し、従来とは異なる方法で解決策を提示できる可能性があります。さまざまな生きづらさや孤立を抱えている人たちに、文化芸術のすばらしさを理解してもらうことではなく、「**文化芸術が暮らしの課題に寄り添い、心の支えとなる**」と考えます。当事業体は、「文化芸術の展開」によって、街（栄区）がかかえる課題に対し様々なアプローチを行い、2032年には「栄区が文化芸術で多くの人の心の支えとなり、みんなが健やかに暮らせるまち」になっていることを目標に掲げ、運営してまいります。

(2) 施設の運営方針

- ◆場の提供
 - ・アウトリーチにより、文化芸術を広く経験し、心の癒しのきっかけ作りの場を提供します
 - ・高品質の文化芸術事業を、リリス中心で提供します
- ◆コミュニケーションづくり
 - ・アウトリーチは地域と協力して、一緒に体験する場と位置付けます
 - ・地域と連携する際に、アーティストや様々な団体と一緒に進めます
- ◆コミュニティづくり
 - ・様々な人が垣根無く参加できるコミュニティ形成を行います
- ◆文化芸術活動を担う人材を育む
 - ・地域で文化活動に興味を持ち、活動を主導する人材を増やすことで、地域住民の文化芸術活動の可能性を広げます
- ◆適切な館の運営
 - ・長年の経験とノウハウと各事業会社の特性を生かし、強固な運営基盤を構築します。

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
2022年度 定性・定量評価達成	2023年度 定性・定量評価達成	2024年度 定性・定量評価達成	2025年度 定性・定量評価達成	2026年度 定性・定量評価達成

中間評価	年度	2018年度	2024年度
	総合評価	B	UP! A



4 令和4年度の業務の方針

(1) 2022年度の位置づけ

① 施設運営の方針

施設の運営に際し、「新型コロナウイルス感染症拡大防止」の対策が継続して必要です。「施設でクラスター」を発生させないように、お客様、従業員の安全・安心を第一に運営してまいります。また、事業の販売システム、キャッシュレス、貸館の銀行振込みなど非接触を念頭に取り組んできた業務を軌道に乗せ、運営基盤の強化に努めます。「ヨコハマ3R夢プラン」「エコ活」を踏まえ、エネルギー消費の削減、環境への配慮を継続して実践いたします。さらにリスクマネジメントとして、新型コロナ対策を合わせた全スタッフによる災害実施訓練を行う事により、発災時の適切な対応、避難経路、避難場所を体感し、即応性ある避難準備を行います。

②事業の方針

リリスが主催・共催で開催する事業は、体制が変わっても、「品質を重視しながら、適正な価格でご購入いただけるように」新型コロナ蔓延状況を踏まえ、組立てます。2022年度は開館25周年であり、お客様満足が高い公演を行います。地域事業については、各団体や施設と連携した事業が展開できるように、基盤づくりを勧めてまいります。

③施設管理の方針

今年度の施設保全是、新型コロナ蔓延状況を踏まえ、発生対応の修繕工事を中心に行い、予防修繕は次年度以降に行います。実施する際は、市が策定している「維持保全の手引き」及び「施設管理点検マニュアル」に基づいて行います。

また、保守管理業務、環境維持管理業務、保安警備業務、防火・防災等、緊急時の対応、感染症対策等衛生管理の徹底、施設の管理に関する留意事項、重要書類の管理、行政機関が策定する基準等の遵守、法令の制定及び改正への対応を業務の基準に示された内容で、着実にまいります。

(2) 第4期各使命の位置づけと2022年度の取組み

【使命1】文化芸術の活動と体験の場となる

文化芸術に関する活動と体験の場を提供することで、市民の活動を支援する。

ア 文化芸術活動の活動と体験の場となる（貸館）

地域の皆さんが、「専門性をもって文化芸術活動を行う場として」、地域の皆さんが「幅広く文化芸術を体験する場として」、地域の皆さんが「日常的な活動をする場として」、気軽に立ち寄れるように努めます。第3期までは、文化活動を行う場としていましたが、地域のまちづくりに貢献できる活動も加え、市民の活動を支援します。

継続的な取組み	新規の取組み
<ul style="list-style-type: none"> ・利用相談、施設見学への対応 ・利用希望者への情報提供 ・施設特性に応じたご案内 ・高齢利用者への対応 ・利用申請、利用前打合せへの対応 ・予約システム操作用パソコンの設置 ・ホール、ギャラリーの本番利用に対する事前打合わせによる利用品質の向上 ・情報交換掲示板の活用 ・受付対応スタッフのスキルチェックとスキル向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・リリスを支える会の拡張 ・リモート打合せの導入 ・AEDの設置（聴覚障害者対応） ・利用料の銀行振込の検討 ・受付時間短縮（9時から20時）の検討 ・キャッシュレス化の定着

【使命2】文化芸術活動を担う人材を育む

地域で文化活動に興味を持ち、活動を主導する人材を増やすことで、地域住民の文化芸術活動の可能性を広げる。

イ 文化芸術活動を担う人材を育む

以下の3つの考え方に即し、地域コーディネータを中心に、地域住民の文化芸術活動の可能性を広げるように人材を育む運営を行ってまいります。

- 文化芸術活動を能動的に参加、鑑賞する皆様（個人、団体など）
- 文化芸術活動を受動的に考えている皆様（個人、団体など）
- 文化芸術活動に係る人を主導する皆様（各施設の方、ボランティア、団体、アーティストなど）

その他、横浜市芸術文化プログラム教育より子供たちの育成支援を横浜市と共に、進めてまいります。

「文化芸術に興味・関心を持つ人を増やす」ための具体的な取組み

◇ ステップ1

- ・日常的に文化芸術に触れる機会を提供するアウトリーチ活動
- ・「横浜市芸術文化教育プラットフォーム」への参加
- ・アウトリーチ先の新規開拓

◇ ステップ2

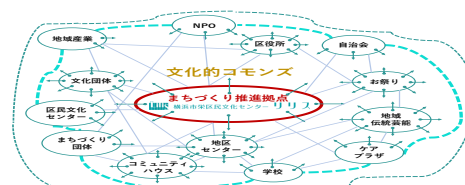
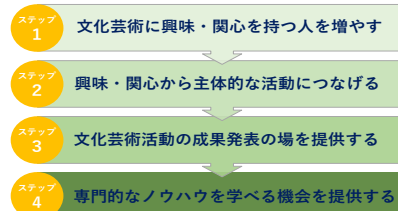
- ・文化芸術への「興味・関心から主体的な活動に繋がるきっかけをつくる」プログラムの提供

◇ ステップ3

- ・文化芸術活動の成果発表の場の提供

◇ ステップ4

- ・「専門的な文化芸術活動のノウハウを学べる機会」の提供
- ・文化事業を支えるボランティアなどの運営への参加促進
- ・文化芸術の普及活動



【地域共創アーティスト&パートナー】

リリースと共に、「すべての人に文化芸術活動を体験できる機会（ふれあいの場）を提供して体感してもらい、それぞれの暮らしの課題に寄り添うことを実現していただけるアーティスト、団体の皆様を、「地域共創アーティスト&パートナー」と位置づけ、栄区の各地域のランドマーク的な場所（小学校、地区センター、コミュニティハウス、神社、お寺、公園など）で公演やワークショップを開催します。状況にもよりますが、できるだけ開催場所を主催者として、地域の皆様に集まっていただき、「文化芸術活動を体験できる機会」を提供します。

地域共創アーティスト&パートナー

尾城杏奈（ピアノ）	三村梨沙（トランペット）	山縣美季（ピアノ）
イル・ヴィスキオ （弦楽器アンサンブル）	Tomoko（ピアノ・歌唱）	花田えり佳（ピアノ）
大野真由子（ピアノ）	清岡優子（ヴァイオリン）	高瀬真由子（ヴァイオリン）
さかえdeつながるアート		

【賛助アーティスト】

リリースブランドの向上にプレゼンス向上に寄り添っていただいているアーティストの皆様。

賛助アーティスト

加藤昌則（作曲家・ピアノ）	佐藤友則（トランペット）	小林美樹（ヴァイオリン）
石田 泰尚（ヴァイオリン）	トリオリベルタ	石田組

【レジデンスアーティスト】

第3期からの、オーディションを勝ち抜いた若手アーティストの皆様。（2022年度に卒業の予定）

レジデンスアーティスト

花田えり佳（ピアノ）	星めぐみ（ピアノ）	内藤 晃（ピアノ）	北見 春菜（ヴァイオリン）
------------	-----------	-----------	---------------

「参加育成型事業計画の骨子」

新型コロナの蔓延状況を踏まえ、実施回数を減らして実施いたします。

事業	内容	頻度	備考
参加・育成事業	リリース芸術学部	年1回	加藤昌則氏によるクラシック講座 全5回
参加・育成事業	こども・こそだて アート&ミュージックキャラバン	年1回	ケアプラザなどのワークショップ全3回
参加・育成事業	横浜市教育プラットフォーム	年3回	横浜市教育プラットフォーム参加事業
参加・育成事業	ホールで演奏してみませんか	年1回	ホール演奏を体験する2時間
参加・育成事業	区民参加事業	年1回	ホールもしくはギャラリーでの区民参加事業

【使命3】文化芸術の鑑賞の機会を提供する

音楽、演劇、ダンス、美術などの文化芸術に触れる機会を提供することで、感性豊かで多様な価値観を受け入れる区民文化の醸成に貢献する。

ウ 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する（自主事業）

優れた文化芸術活動を身近で触れることができ、近隣ホールやみなとみらい地区、さらには都内の大劇場に出かけるきっかけ作りとして、またそのことを刺激に、地域の文化活動に刺激を与えてまいります。そのことで、感性豊かで多様な価値観を受け入れる区民文化の醸成に貢献します。

「施設の機能を最大限に生かした公演・催し」

施設	施設の機能・特性	想定できる鑑賞事業の実施内容
ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・アコースティック系の音楽に最適なシューボックス型の音楽ホール ・舞台と客席の距離が近く、アーティスト・来場者の一体感が感じられる空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシックのソロ、アンサンブル公演 ・小編成のジャズ公演 ・邦楽器のソロ、アンサンブル公演 ・親子、子ども向けの音楽公演
ギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・高い天井とガラス窓による明るく広々とした雰囲気を感じられる空間 ・可動式展示パネルにより自由な空間レイアウトが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画、写真などのアート鑑賞 ・「アーティスト・イン・レジデンス」と連動した幅広いアート鑑賞

「2022年度の事業計画の骨子」

新型コロナの蔓延状況を踏まえ、一部実施回数を減らして実施いたします。

事業	内容	頻度	備考
鑑賞事業	周年事業	年2回	上質なクラシック公演
鑑賞事業	午後の音楽会	年7回	気軽に楽しめる1時間公演
鑑賞事業	午後の音楽会プレミアム	年5回	コラボ・トークなど2時間公演
鑑賞・参加事業	ファミリーコンサート	年1回	0才からの鑑賞参加型事業 全2回
参加事業	リリス芸術学部	年1回	加藤昌則氏によるクラシック講座 全5回
鑑賞事業	リリス JAZZセレクション	年1回	上質なJazzを楽しむ2時間公演
鑑賞事業	YasnaxLilis No.27.28	年1回	16年間続く石田恭尚氏のソロ公演
鑑賞事業	Yamato 延期公演	年1回	2021年度公演の延期公演
鑑賞事業	ギター	年1回	様々なギターの楽しみを体験する
鑑賞事業	身体にいい音楽会	年1回	クラシックによる免疫力向上を目指す公演
鑑賞・参加事業	音祭り連携事業	年1回	子供向け鑑賞&参加事業 音祭り
参加事業	コドモアートキャラバン&展覧会	年1回	ケアプラザでのワークショップ 全5回、展覧会
鑑賞事業	ダンス鑑賞	年1回	生演奏とダンスの競演
鑑賞事業	パラフェスタ連携事業	年1回	障害者週間のホール事業
鑑賞事業	読書フォーラム連携事業	年1回	読書フォーラム連携事業
鑑賞・参加事業	横浜市教育プラットフォーム	年3回	横浜市教育プラットフォーム参加事業
鑑賞事業	翠風荘連携事業	年6回	翠風荘との連携事業
鑑賞・参加事業	社会包摂・文化的コモンズ事業	年1回	地域連携事業

【使命4】幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける

年齢、性別、国籍、言語、障害の有無、経済的状況等にかかわらず、栄区の幅広い人を受け入れ、親しまれる施設となるため、社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）の視点も踏まえた利用者本位の運営を行う。また、地域の文化施設として求められる役割と専門性をふまえ、**地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に寄与する。**

エ 幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける

栄区の各施設（地区センター、コミュニティハウス、障害者施設など）をまちづくり活動拠点と位置づけ、文化活動及び文化活動にかかわらない様々な地域の皆様と様々な機会を通じ、ネットワークづくりを行い、共同での事業を行うなど、**文化的コモンズの形成に寄与**します。また、活動拠点における活動を通じ、その近隣の皆様を中心に参加していただくことにより、今までリリスを訪れることができなかった皆様、さらに文化活動に参加できなかった皆様も対象として、地域の自治会、連合会との連携を通じ、**ソーシャル・インクルージョンの視点**も踏まえた多くの参加機会をつくるように、地域コーディネータを中心に務めてまいります。

「あしながふれあいプロジェクト」

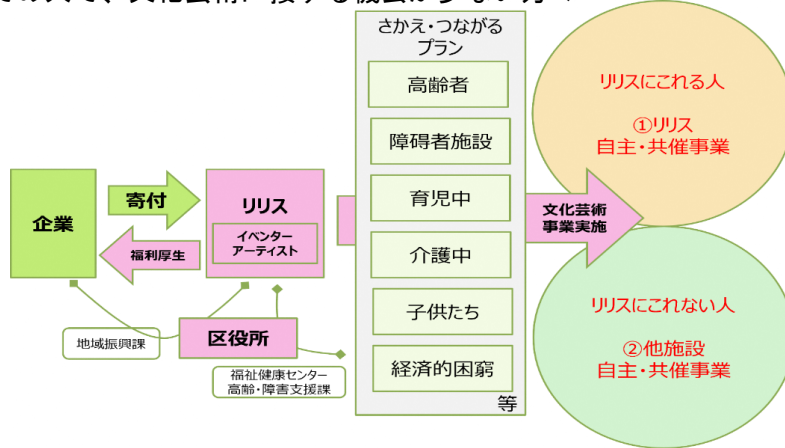
栄区は、「みんなが支えあい安全・安心を感じるまち さかえ」を目指しています。そこで、あらゆる人が誰もが身近な地域でいきいき暮らせ、お互いが支えあい、様々なつながりをすすめることに、文化活動が一助になると考えています。

目的：芸術・文化に触れる機会が少ない皆様に機会を設け、芸術・文化の振興に寄与します。

内容：リリース、各地域の施設で公演やワークショップを行います。

費用：一般の企業の賛同、リリースの事業費を充当します。

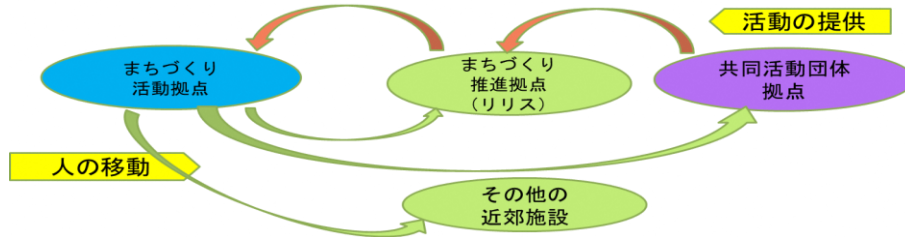
対象：すべての人で、文化芸術に接する機会が少ない方々



「さかえふれあいプロジェクト」

各地域のランドマーク的な場所（小学校、地区センター、コミュニティハウス、神社、お寺、公園など）で公演やワークショップを開催します。状況にもよりますが、できるだけ開催場所を主催者として、地域の皆様に集まっていただき、「文化芸術活動を体験できる機会」を提供します。

文化施設としての文化活動を通じ、地域のみなさまを中心に繋ぎ、地域の課題に取り組める関係づくりに寄与したいと考えています。そのために、そのような「まちづくりを推進する拠点」をリリースに位置付け、栄区の地域を網羅した地区センターやコミュニティハウスなどを、「まちづくり活動拠点」と位置づけます。それらの場所から人が流動的に動き、新たな活動に向かっていきます。簡単に図解すると以下の通りです。



「2022年度の事業計画の骨子」

新型コロナの蔓延状況を踏まえ、一部実施回数を減らして実施いたします。

地域連携事業の配信ライブは、文化庁の助成金が獲得できれば実施いたします。

事業	内容	頻度	備考
鑑賞事業	パラフェスタ連携事業	年1回	障害者週間のホール事業
鑑賞事業	読書フォーラム連携事業	年1回	読書フォーラム連携事業
鑑賞事業	翠風荘連携事業	年6回	翠風荘との連携事業
鑑賞・参加事業	社会包摂・文化的コモンズ事業	年1回	地域連携事業 助成金が獲得できれば年2回

「地域コーディネータ」

当施設の指定管理業務で培った地域コーディネートに関する情報・スキルと研修で学んだ知識を地域に積極的に還元し、地域の中にコーディネーター人材を育成していきます。「文化芸術活動を主導する人材育成の取組みと連動させることで、文化芸術を中心とした地域コーディネートの輪を広げていきます。

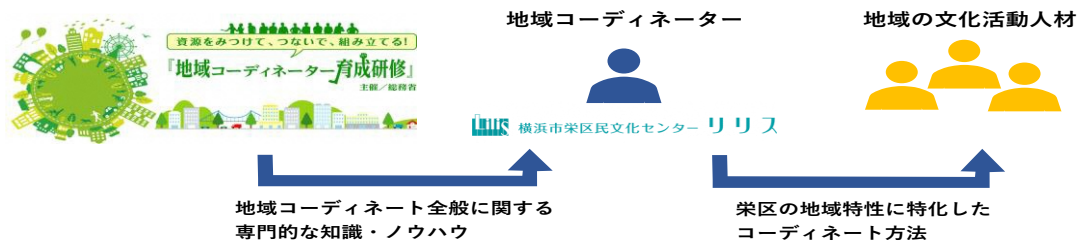
主題1：地域コミュニティの形成・社会包摂の推進

＊施設に来場できない、文化活動への参加が難しかった人も対象

＊文化活動によって、様々な境遇にある区民の社会参加の機会を作る

主題2：地域のネットワーク形成（文化的コモンズ）の牽引

＊文化に限らず、地域の様々な団体や施設のリサーチ



【使命5】持続可能性を高める施設運営を行う

法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持する。また、効率的な経費の執行や収入増の取組等により、安定的な施設運営を行う。

オ 持続可能性を高める施設運営を行う

「業務の基準」に即し、利用者の**安全・快適、コンプライアンス遵守**を第一に運営してまいります。3期の経験を踏まえ、施設運営の想定リスクを評価するに際し、「運営への影響度」「発生するリスクの危険度」「発生するリスクの確率」の三軸より、運営にとっての重要度を数値化し、優先順位を付け、整理したリスク対策を行います。コストに関しては、指定管理者が行うべき案件の修繕は、予防修繕、小破修繕で可能な限りインターバルを延ばし、効率的な経費コントロールを行い、**安定した施設運営**を行います。

【法令にのっとりた施設管理】

点検スケジュール	回数(年)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
指定管理者 年度設備点検	1回			○										
省エネ月次点検	12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
消防設備点検・エレベーター保守	-	管理組合による												
定期清掃	6回	○		○		○		○		○		○		
エレベーター保守(専用部)	12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
舞台機構保守	4回		○				○		○				○	
照明設備保守	○ホール/2回 ●調整室/1回				○				○					
音響設備保守	2回			○								○		
ピアノ保守	○ホール ST-D/2回 ●ホール CF III-S/1回 △音楽ルーム S4/1回			△	○						○			
ピアノ調律	○ホール ST-D/2回 ●ホール CF III-S/3回 △音楽ルーム S4/12回 ▲練習室BYU11/12回	○	△	△	△	△	●	○	△	●	△	△	●	
移動型展示パネル	2回						○				○			
防火シャッター(専用部)	4回以上		○				○		○				○	
テーブルリフター	1回											○		
建築点検基準法第12条 法定点検(設備・建築)	随時	発生時												

【修繕工事】

➤ 大規模・中規模修繕工事

ホールの音響設備・照明設備・ITVカメラ、エレベータの更新、全体の監視カメラ（管理組合マター）、ギャラリーのパネル更新、パッケージエアコンに関しては、横浜市の更新計画に従い、実施します。

➤ 小規模修繕工事

2021年度で実施できなかった空調工事を実施いたします。

諸室の床や壁、各場所のLED化、専用部の建築設備に関する修繕は第4期の隔年に振り分けて実施しますが、今年度は新型コロナ蔓延状況を踏まえ、次年度以降といたします。各種点検結果による建築設備修繕、故障による修繕は、緊急性・重要性・影響度を鑑みて、必要があれば実施します。また、新型コロナ感染症拡大防止に貢献する抗菌・抗ウイルス施工については、感染の状況に応じ判断します。

実施年度	大分類	優先度	規模	場 所	状 態	対 処	2022年	備 考
横浜市	建築設備	優先A	大規模	建物全体の監視カメラ	アナログの老朽化、故障	更新		金額的に横浜市対応
横浜市	建築設備	優先A	大規模	エレベータの更新	老朽化	更新		金額的に横浜市対応
横浜市	舞台・諸室	優先A	大規模	ギャラリーパネル張替え	衛生対応・汚れ・穴あき	張替え		金額的に横浜市対応
横浜市	空調	優先A	大規模	館内パッケージエアコン	メンテナンス及び部品交換	更新		金額的に横浜市対応
横浜市	舞台・諸室	優先A	大規模	ロビーカーペット	衛生対応・汚れ・毛羽立ち	張替え		金額的に横浜市対応
横浜市	舞台・諸室	優先B	大規模	I T V	経年劣化	更新		金額的に横浜市対応
横浜市	舞台・諸室	優先A	大規模	照明設備更新	経年劣化	更新		金額的に横浜市対応
横浜市	舞台・諸室	優先A	大規模	音響配線工事など	経年劣化	更新		金額的に横浜市対応
毎年	舞台・諸室	優先A	中規模	抗菌・抗ウイルス施工2022年度	衛生対応	施工		感染状況で判断
				予備費			¥900,000	
							¥900,000	

【備品】

➤ スタインウェイ D-274

1997年11月に納入依頼、全弦交換、ハンマー交換、キャスト交換などを行い、オーバーホールを2回行っており、これ以上のオーバーホールはメーカーが推奨していません。今期は部分修繕を行い、来期でのメーカー外オーバーホールか更新を検討します。

➤ ヤマハ CFⅢS

1997年11月に納入依頼、全弦交換、ハンマー交換などを行い、オーバーホールを2009年に実施しており、オーバーホールが必要ですが、今期はミュージックワイヤー、ハンマーフェルトの交換を行い、来期にオーバーホールを行います。

➤ その他

新型コロナ蔓延状況を踏まえ、諸室の備品更新は次年度以降に行います。今年度は、ピアノの発生時対応を中心に行い、故障備品については、新型コロナの蔓延状況を踏まえ、緊急性・重要性・影響度を鑑みて、必要があれば対応します。

実施年度	大分類	優先度	場 所	状 態	対 処	2022年
2022年	備品	優先A	STダンパーフェルト劣化	故障・劣化	部品交換	○
2022年	備品	優先A	ST部分修繕	故障・劣化	部品交換	○
2022年	備品	優先A	CFミュージックワイヤー劣化	故障・劣化	部品交換	○
2022年	備品	優先A	CF部分修繕	故障・劣化	部品交換	○
			舞台備品			¥200,000
			予備費			¥600,000
						¥800,000

【施設管理の定型業務】

3期の経験を踏まえ、横浜市の報告書、届、調査対応など、定期的な業務を正確に遅滞なく、実施します。また、業務の標準における仕様に基づき、清掃、点検などを正確に遅滞なく、実施します。

行政報告&届出	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月次報告書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
前年度報告書		○										
前年度利用実績調査				○								
半期利用者実績調査								○				
指定管理者年度設備点検			○									
個人情報受講届&誓約書												○
目的外使用料申請										○		
管理組合費決定											○	
次年度計画書						○					○	
次年度利用料決定						○						
次年度協定書												○
次々年度休館日申請												○
業務従事者変更届出						○						○
当年棚卸&台帳更新												○
省エネ月次点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定期清掃、舞台保守、エレベータ保守、消防設備点検、調律他	公募要項順守											
十二条点検（設備・建築） 興行場変更届【館長】 開館時間変更届 資産異動届	発生時随時											

【使命6】 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、徹底した感染防止対策の下で、安全に自主事業及び貸館業務を実施し、市民の文化活動の基盤として施設運営を継続します。

カ 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、リスクの洗い出しとそのコントロールをどのように行うか、またその対応は現実的なのかを医師と共に検証したガイドラインを遵守し、貸館事業・自主事業を運営してまいります。一方、運営する側は、「感染対策マニュアル」を策定・運営し、職員の健康管理に努めてまいります。

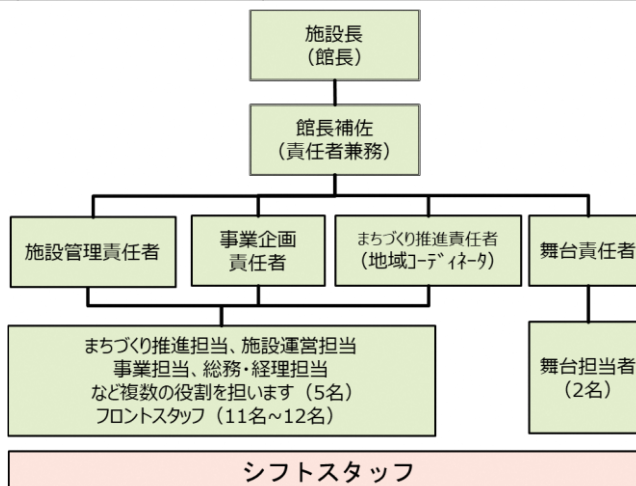
【継続する感染症対策】

- ・徹底した感染防止対策
- ・感染防止設備・資機材の選定
- ・スタッフの感染防止と感染拡大防止
- ・感染者が発生した際の対応
的確な初期対応の実施
迅速な人員の補充による施設運営の継続
- ・安全な自主事業の実施体制
あらゆる感染防止対策状況を想定した自主事業計画の策定
チケット販売時：感染防止対策状況に伴う公演の開催に関する情報を正確かつ丁寧に発信
- ・自主事業開催当日：フェーズごとのリスク分析にもとづいた万全な対策の実施
- ・安全な貸館業務の実施体制
- ・横浜市のガイドラインを遵守しつつ、利用者本位で利用機会を最大限確保
- ・利用相談、利用打合せでの親切丁寧な説明とアドバイス
- ・諸室のリスク分析をもとにした感染防止対策の徹底

5 令和4年度の業務の取組

(1) 人員配置&体制

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
館長補佐	1人	運営管理全般に係る館長補佐（兼任）
施設管理責任者	1人	施設管理、貸館に関する責任者（兼任）
事業企画責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
地域事業コーディネータ	1人	地域事業の責任者（兼任）
施設運営・事業担当者	5人	施設管理、貸館、自主事業、地域事業の担当者
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理担当者	2人	舞台管理業務の担当者
カルチャースタッフ	12人	受付業務、自主事業及び地域事業補佐



(2) 人材育成

2022年度の研修計画は以下の通りです。

研修名称	研修内容	
施設機器・舞台技術	館内の音響機材（ミキサーワゴン、アンプ、電子ピアノ、キーボードなど）やその他備品（プロジェクター、スポットライト取付、フック取付等）の取扱いを習得します。また、ホールの電源、音響や照明の電源の入れ方、ピアノのセッティングなど、舞台スタッフの非常時に備え、リハーサルや練習利用レベルに対応できるように学びます。	1回/年
個人情報保護法	個人情報保護法を座学で学び、自身の業務における危険性をグループディスカッションしながら、知見を深め、現状の問題点を洗い出し、手順書やルールに反映します。	1回/年
介助・介護・救急救命	ケアプラザより、介助、介護の実態や対応方法を座学で学び、車いすの使用方法や自ら当事者になれる道具を使い、介助する側される側の気持ちや対応を体感します。また、消防署より、救急救命として、搬送やAEDの取扱いを学び、実際に対応する側、される側の気持ちや対応を体感します。	1回/年
避難誘導訓練	ホールや諸室に利用者がいる前提で、緊急避難速報からはじめ、自らの命を守ること、館内放送、各所室への連絡・誘導の対応を体感し、災害対応マニュアルに反映します。	1回/年
防災訓練（施設共同）	あすぶらぎでの2回/年の防災訓練を通じ、地球市民プラザの施設全体の発災時の連携や連絡体制を学びます。	2回/年
障害者差別解消法等	市の重要施策の一つ、障害者差別解消法を座学で学び、館の運営として対応できることのディスカッションを行います。	1回/年
人権・コンプライアンス・CSR	職場におけるセクハラやパワハラなどのハラスメント（嫌がらせ）、不当な差別など、LGBTなど企業が関わる様々な「人権問題」、企業倫理など現状や注意点を学びます。	1回/年
マナー・接遇	プロの講師を迎え、接遇、レセプションにとって必要な知識や所作を学びます。	1回/年
安全衛生・防犯	感染症などの安全衛生や発生時の対応を学びます。また、防犯対策として侵入者に対しての対応を警察署の協力のもと学びます。	1回/年
文化施設マネジメント	文化施設の運営に関わる施策や関係法令など、施設マネジメントなどを学びます。	配属時
予約システム研修	横浜市の主催する、横浜市予約システムの研修を全職員受講します。	配属時
建築・設備研修	横浜市の主催する、建築・設備研修を全職員受講します。	配属時

(3) 休館日及び開館時間

市民の利用機会を確保するため、休館日は稼働率が比較的lowめの第2月曜日を原則とします。そのほか、工事や災害による急な対応は、栄区との連携・調整を図り、速やかに利用者に対して告知を行います。施設の休館に関する情報はホームページやSNS（Facebook、LINE等）を活用し、多くの利用者への確かつ迅速に情報を伝達します。

休館日：原則、毎月第2月曜日・年末年始（12/29～1/3）

開館時間：9：00から22：00 受付時間：9：00から21：00

(4) 優先予約について

① 優先予約の対象

次の場合には、予約システムによらない施設利用（優先予約）ができるものとします。ただし、一般利用者の利用を制限しない範囲とするため、以下に定める範囲内とし、優先利用申請に基づき判断いたします。

(ア) 栄区又は市文化観光局が主催又は共催する文化事業で使用する場合

(イ) 指定管理者が主催又は共催する事業で使用する場合

(ウ) (ア)以外の市（局等も含む）が主催又は共催する文化事業で使用する場合

(エ) 栄区が後援する文化事業で使用する場合

(オ) 市（栄区、局等も含む）が主催又は共催する事業で使用する場合

※ 優先順位は（ア）から（オ）の順番とします。ただし、栄区からの要請により各種選挙で利用する場合は、最優先で予約を受付けます。

※ 優先予約は、8か月前の同月より申請を受け付けます。申請が複数あった場合は、各月内でまとめ、以上の優先順位で決定します。

② 優先予約ができる日数

優先予約ができる日数は、土日祝日について、各月の土日祝日日数の2分の1を超えない範囲とします。ただし、各種選挙等の際に、栄区選挙管理委員会が利用する場合は、優先予約ができる日数の対象外として優先予約ができるものとします。

(5) 減免について

① 減免の内容

予約システムで管理できる団体登録のある各団体。年間1コマを平日に限り、以下の条件の減免申請に基づき判断します。減免適用は、1か月上限2団体までとします。（申請順）

減免の対象	減免範囲及び減免率
横浜市（栄区、局等も含む）が主催するもの及び共催する、市の重要政策課題（個人情報保護、情報公開、人権尊重、環境への配慮、障害者差別解消、男女共同参画）の文化事業の実施で利用する場合。	① 対象 施設利用料 ① 減免率 上限50%とし、 10%～50%で申請内容により指定管理者が決定 ① 対象 予約システムに登録がある団体。 学校、企業、市（局）、区で1団体

② その他

- ・原則、「優先利用」と「減免」は同時に適用できません。
- ・また減免に関する基準は、必要に応じ見直しを行います。

③ 適用予定日

令和4年6月1日以降の利用希望日に対する申請分から適用予定です。

(6) 収支の考え方

- 新型コロナの蔓延期間がある前提で作成しています。
- 施設利用料金は、施設利用に制限がかからない前提（休館、時間短縮、人数制限など）で、2021年度が85%であったことより、90%で策定しています。
- 自主事業は、施設利用に制限がない前提（休館、時間短縮、人数制限など）で2021年度が88%であったことより、90%で策定しています。
- 収入の減少が約350万より、修繕、備品については、原則予備的な支出と考え、計画修繕、計画備品購入は2023年度以降にスライドします。

(7) 各指標及び添付資料について

- 使命1から使命6までの評価項目及び指標と補足資料に関しては、「【栄区民文化センター】R4完了確認表」に記載の通りとします。
- 添付資料として、以下を添付します。
 - ・2022年度の収支予定表
 - ・事業の年間スケジュール表
 - ・保守点検等のスケジュール表

令和4年度 横浜市栄区民文化センター 指定管理者 完了確認表

計画項目:★ 完了項目:★ 変更項目:!

評価項目		指標						計画/完了												実施状況					
施設の使命を達成するための取組	通番	指定管理者提案		R4年度	R4年度 コロナ改訂	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	説明		
		使命1 文化芸術の活動と体験の場となる	1 貸館利用率(業務の基準で設定している定量指標①)	大ホール	92%	83%	92%	93%	93%	93%															
小ホール	87%			78%	87%	87%	87%	87%																	
2 総来場者数(業務の基準で設定している定量指標②) 延べ			138,000	124,200	138,800	139,300	139,600	140,000																	
3 利用者の状況についての現状把握(業務の基準で設定している定性指標①)				当施設利用者へのアンケートの実施等による統計・分析、現利用団体の活動状況把握、報告書の作成、データ化	当施設利用者へのアンケートの実施等による統計・分析、現利用団体の活動状況把握、報告書の作成、データ化	当施設利用者へのアンケートの実施等による統計・分析、現利用団体の活動状況把握、報告書の作成、データ化	当施設利用者へのアンケートの実施等による統計・分析、現利用団体の活動状況把握、報告書の作成、データ化	当施設利用者へのアンケートの実施等による統計・分析、現利用団体の活動状況把握、報告書の作成、データ化	潜在的利用者(区内小中学校生徒、地区センター利用者など)へのアンケートの実施(利用率、当施設に求めるもの)による統計・分析、報告書の作成、データ化																
4 貸館利用率(指定管理者提案の定量指標①)	音楽ルーム 会議室A 会議室B 練習室A 練習室B		94% 92% 90% 100% 100%	85% 83% 81% 90% 90%	97% 94% 92% 100% 100%	97% 94% 92% 100% 100%	97% 95% 93% 100% 100%	97% 95% 93% 100% 100%																	
5 「リリスを支える区民の会」参加サークル・団体数の増員(指定管理者提案の定量指標②)		現在より延べ2団体以上増	現在より延べ2団体以上増	現在より延べ2団体以上増	2年目より延べ1団体以上増	2年目より延べ1団体以上増	2年目より延べ2団体以上増																		

評価項目		指標						計画/完了												実施状況						
施設の使命を達成するための取組	通番	指定管理者提案		R4年度	R4年度 コロナ改訂	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	説明			
		使命2 文化・芸術活動を担う人材を育む	1 アウトリーチ先の新規開拓数(業務の基準で設定している定量指標①)		1件以上	1件以上	2件以上	2件以上	2年目より1件以上	2年目より2件以上																
2 次世代育成・若手アーティスト育成等に寄与する事業数(指定管理者提案の定量指標①) ・若手アーティスト育成等に寄与する事業数			5事業以上	5事業以上	9事業以上	9事業以上	9事業以上	9事業以上																		
3 施設の事業に協力する地域住民(ボランティア等)の人数(指定管理者提案の定量指標②) ・施設の事業に協力する地域住民(区民ボランティア等)の数			20名	20名	40名	60名	80名	100名																		
4 子どもたちや学校の定性分析(指定管理者提案の定性指標①) ・アンケート内容では記述式の設問を重視し定性分析を行う			定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート																		
5 新たに参加した人の属性分析(指定管理者提案の定性指標②) ・アンケート内容では記述式の設問を重視し定性分析を行う			定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート																		

評価項目		指標						計画/完了												実施状況						
施設の使命を達成するための取組	通番	指定管理者提案		R4年度	R4年度 コロナ改訂	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	説明			
		使命3 次世代を担う人材を育む	1 「横浜トリエンナーレ」との連携事業実施数(業務の基準で設定している定量指標①)		-	-	1事業以上				2事業以上															
2 鑑賞事業(公演)におけるチケット完売率(完売公演数/全公演数)(業務の基準で設定している定量指標②)			70%以上	70%以上	80%以上	82%以上	83%以上	85%以上																		
3 鑑賞型事業のメニューのジャンル数及び実施回数(指定管理者提案の定量指標①) ・音楽、ダンス、パフォーマンス、伝統芸能、アート、演劇の全6ジャンル			3ジャンル 実施回数:20回	3ジャンル 実施回数:20回	5ジャンル 実施回数:24回	5ジャンル 実施回数:24回	6ジャンル 実施回数:24回	6ジャンル 実施回数:24回																		
4 体験型事業の事業数及び実施回数(指定管理者提案の定量指標②)			事業数:4事業 実施回数:4回	事業数:4事業 実施回数:4回	事業数:5事業 実施回数:6回	事業数:5事業 実施回数:6回	事業数:5事業 実施回数:6回	事業数:5事業 実施回数:6回																		
5 アウトリーチ事業の実施回数(指定管理者提案の定量指標③)			実施回数:4回	実施回数:4回	実施回数:7回	実施回数:7回	実施回数:7回	実施回数:7回																		
6 来場者(参加者)満足度(アンケート集計)(指定管理者提案の定量指標④) ※5段階(大満足、満足、普通、不満、大不満)			「満足」以上80%	「満足」以上80%	「満足」以上80%	「満足」以上85%	「満足」以上85%	「満足」以上90%																		
7 参加者の定性分析(指定管理者提案の定性指標①) ※年代、地域性、嗜好ジャンル、来場回数、満足度など			定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート	定性分析及びレポート																		

評価項目		指標						計画/完了												実施状況						
施設の使命を達成するための取組	通番	指定管理者提案		R4年度	R4年度 コロナ改訂	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	説明			
		使命4 幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける	1 社会包摂の実現を目指す事業数(業務の基準で設定している定量指標①) ・アウトリーチなど、誰もが参加・体験できる事業		2事業以上	2事業以上	2事業以上	2事業以上	3事業以上	3事業以上																
2 地域の施設・団体と連携して実施した事業数(業務の基準で設定している定量指標②) ・地区センター、コミュニティハウスでのアウトリーチ			2事業以上	2事業以上	2事業以上	2事業以上	3事業以上	3事業以上																		
3 地域コーディネーター担当による地域との連携状況のレポート(業務の基準で設定している定性指標①)			初年度・2年目のレポートを作成し事業計画に反映	初年度・2年目のレポートを作成し事業計画に反映	初年度・2年目のレポートを作成し事業計画に反映	3年目のレポートを作成し事業計画に反映	4年目のレポートを作成し事業計画に反映	5年間の連携状況について報告書を作成し事業実施報告会を開催																		
4 バリアフリーの視点からの来館者の声(業務の基準で設定している定性指標①) (アンケート調査・インタビュー調査)			来館者に対するアンケート調査・インタビュー調査を実施し事業計画に反映	来館者に対するアンケート調査・インタビュー調査を実施し事業計画に反映	来館者に対するアンケート調査・インタビュー調査を実施し事業計画に反映	来館者に対するアンケート調査・インタビュー調査を実施し事業計画に反映	来館者に対するアンケート調査・インタビュー調査を実施し事業計画に反映	5年間の調査結果について報告書を作成し結果を公表																		
5 ソーシャル・インクルージョンの関連研修への職員の参加数(指定管理者提案の定量指標①)			年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	外部への研修 1回以上																		
6 地域コーディネーターの関連研修への参加数(指定管理者提案の定量指標②)			年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	年間 1回以上	外部への研修 1回以上																		

令和4年度 横浜市栄区民文化センター 指定管理者 完了確認表

計画項目:★ 完了項目:★ 変更項目:!

評価項目		指標						計画/完了												実施状況	
施設の使命を達成するための取組	指定管理者提案	R4年度	R4年度 コロナ改訂	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	説明
		使命5 持続可能性を高める施設運営を行う	1 施設の管理瑕疵に起因する事故件数(業務の基準で設定している定量指標①)	0件	0件	0件	0件	0件	0件												
2 法定点検等の実施(業務の基準で設定している定量指標②)	100%		100%	100%	100%	100%	100%														
3 修繕予算の執行率(業務の基準で設定している定量指標③)	90%		50%	90%	90%	90%	90%														
4 施設の使いやすさや快適さについてのヒアリング(業務の基準で設定している定性指標①)	ヒアリング後、是正及び市・区への報告		ヒアリング後、是正及び市・区への報告	ヒアリング後、是正及び市・区への報告	ヒアリング後、是正及び市・区への報告	ヒアリング後、是正及び市・区への報告	ヒアリング後、是正及び市・区への報告														
5 管理運営費推移の要因分析(業務の基準で設定している定性指標②)	要因分析と次年度反映		要因分析と次年度反映	要因分析と次年度反映	要因分析と次年度反映	要因分析と次年度反映	要因分析と次年度反映														
6 評価委員会の満足度評価(指定管理者提案の定量指標①) ※5段階評価(大満足、満足、普通、不満、大不満)	評価4以上の割合 80%		評価4以上の割合 80%	評価4以上の割合 80%	評価4以上の割合 80%	評価4以上の割合 80%	評価4以上の割合 85%														
7 備品予算の執行率(指定管理者提案の定量指標②)	90%以上		50%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上														

令和4年度 横浜市栄区民文化センター 指定管理者 完了確認表

大分類	評価項目 指定管理者提案	令和4年度計画 定性的実行指標	計画/完了												実績		実施状況 説明										
			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月			11月		12月		1月		2月		3月	
			予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績		予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績
I 貸館事業	1 公の施設としての、公平で公正、安全な貸出業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■市民利用施設予約システムでの抽選。空き施設申込みによる公平で公正な貸出し業務の実施 ■キャッシュレス決済により、市民に多くの決済手段の利用を可能とし、非接触決済の推進 ■コロナ渦、諸室利用者の特定、利用者の消毒・換気、職員の消毒・換気の実施徹底 ■コロナ渦、当日の支払いとし、市民とのトラブルを回避 																									
	2 新規利用者の増加と利用率の向上を図る。貸出サービスの創意工夫 (1)リピーターのニーズに応え、利用率の向上を図る貸出サービス・割引優遇制度の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■利用1ヶ月前を切ったホールの空きコマについて、「遅待」を実施 ■本番のリハーサルに使用するコマは「リハーサル割引」を実施 ■諸室利用時の付帯品の事前準備を行い、利用者の利用時間が損なわれないように確保 																									
	(2)市民の文化振興を図り、新規利用者を開拓するための貸出サービス・割引優遇制度の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■規定された条件において、優先予約を実施 ■横浜市の重要施策に対し、減免の適用を実施 																									
	(1)専門性を活かした、公演等への積極的な助言・サポートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ■利用前のホール・ギャラリーの打ち合わせ時、安全衛生、利便性の高いサービスのアドバイスとサポートの実施 ■舞台の専門知識を持ったスタッフによるアドバイスとサポートの実施 																									
	3 (2)利用者ニーズに合わせた広報活動のサポート	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者のニーズに合わせた広報サポートの実施 ■貸館公演について、情報掲載を実施する。 ■貸館公演について、チケット委託販売を実施。 																									
(3)専門技術を活かした、音声や映像の記録と録画配信	<ul style="list-style-type: none"> ■ライブ配信に必要な、正副の2回線の光回線の使用を可能とする。 ■ホール映像の演出品質向上のため、高輝度のプロジェクターを導入する。 																										
II. 自主事業	1 安心安全な事業実施	■リリスモデルを適用した公演を実施																									
	2 質の高い事業の実施	■リリスモデルを適用した公演を実施 ■チラシ内容を刷新し、品質を重視																									
	3 広報品質向上と量的拡充	<ul style="list-style-type: none"> ■年間スケジュール、イベントスケジュールの内容を刷新し、品質を重視 ■タウンニュース、広報よこはま、カンフェティなどの紙媒体の継続 ■ホームページを刷新し、閲覧数の向上 ■Twitter、Instagramの新規発信、Lineの継続発信による広報の拡充 																									
	4 業務品質向上・効率化	■LINEチケット販売の促進・定着																									
III. 地域貢献	1 地元地域のニーズに応える賑わい創出への取組	<ul style="list-style-type: none"> ■おさんぽマップを更新し、近隣の商店会の情報を発信 ■おさんぽマップと割引などを適用し、地域の活性化に貢献 ■商店街が実施するイベントのチラシ制作・配架、ウェブサイトでの情報発信に協力 																									
	2 地元事業への積極的な貢献	■商店街などが実施する定例行事やお祭りなどに、企画・広報など専門性を活かした協力を行う。																									
	3 撮影場所の提供による情報発信	■ドラマやコマーシャル、映画撮影などの利用の際、内容で判断しリリスのクレジットを入れることを条件とし、本舞台への「秘密」に貢献する。																									
IV. 施設運営	1 利用者・来場者に対する接客	■ホスピタリティにあふれた丁寧な接客																									
	2 利用者満足度の向上につながる、さまざまなニーズ把握	<ul style="list-style-type: none"> ■支える会との意見交換を行う。 ■利用者のアンケートを行う。 																									
	3 苦情発生に対する取組	<ul style="list-style-type: none"> ■過去の苦情およびその対応を参考に、QA集を拡張し、全職員が共有する。 ■苦情対応フローに沿って、苦情に対する処理を行う。 																									
	4 安全衛生に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■安全衛生マニュアルの整備を行い、研修を実施 ■ホール利用のKY活動を行い、事前に利用者へ共有 ■ギャラリー利用の事前点検と利用者周知 																									
	5 PDCA発想に基づくニーズ・要望への対応	■各運営セクションの責任者による月1回の責任者会議と事務所職員による「職員会議」を実施し、業務の改善に努める。																									
	7 人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ■共同事業体各社から業務ごとに専門性の高い職員を適正に配置する。 ■日々の状況に応じたシフトを柔軟に実施 																									
	8 行政報告	■月次報告		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
		■収支報告					○					○						○					○				

令和4年度 横浜市栄区民文化センター 指定管理者 完了確認表

大分類	評価項目	令和4年度計画 指定管理者提案 定性的実行指標	計画/完了																								実施状況						
			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実績	説明					
			予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績							
IV 施設運営	8 行政報告	■自己評価	暫定		本提出																												
		■前年度報告書	暫定		本提出																												
		■次年度計画書												暫定計画																			
		■次年度事業計画												スケジュール案																			
		■次年度設備計画												暫定案																			
		■次年度利用料・付帯料												決定・案内																			
		■次年度協定書																															
		■次々年度休館日申請																															
		■業務従事者変更届出													○																		
		■当年棚卸&台帳更新																															
		■個人情報受請届&誓約書																															
		■業務委託者事前届																															
		■施設利用料・付帯料変更届																															
		■優先利用決定・実施報告																															
		■減免利用決定・実施報告																															
		■目的外使用料申請																															
		■管理組合費決定																															
		■指定管理者年度設備点検																															
	■省エネ月次点検	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○			
	■前年度利用実績調査																																
	■半期利用者実績調査																																
	■新型コロナ影響調査	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○			
	9 行政への届け等	■興行場変更届【館長】																															
		■開館時間変更届																															
		■資産異動届																															
		■安全衛生推進者任命																															
		■防火管理者任命																															
		■消防計画の見直し																															
		■特例認定申請(令和6年2月期限)																															
		■施設機器・舞台技術			○																												
		■個人情報保護法																															
		■介助・介護・救急救命																															
		■避難誘導訓練																															
		■防災訓練(施設共同)																															
	■障害者差別解消法等																																
	■人権・コンプライアンス・CSR																																
■マナー・接遇																																	
■安全衛生・防犯																																	
■文化施設マネジメント																																	
■予約システム研修																																	
■建築・設備研修																																	
V 施設管理	1 修繕	■修繕計画の実行																															
	2 清掃&点検&保守の実施	■ホール舞台機構保守点検																															
		■ホール舞台照明保守点検																															
		■クセノンピンスポットライト保守点検																															
		■ホール及び会議室音響保守点検																															
		■ピアノ保守点検 スタンウェイ ST-D																															
		■ピアノ保守点検 ヤマハ CFⅢ-S																															
		■ピアノ保守点検 ヤマハ S4																															
		■ピアノ調律 スタンウェイ ST-D																															
		■ピアノ調律 ヤマハ NEWCFⅢ-S																															
		■ピアノ調律 ヤマハ S4																															
		■ピアノ調律 ヤマハ YU11																															
		■ギャラリー移動式展示パネル保守点検																															
		■定期清掃(専有部分)																															
		■防火シャッター保守点検																															
		■テーブルリフター保守点検																															
		■エレベータ保守点検(専有部分)																															

令和4年度 横浜市栄区民文化センター 指定管理者 完了確認表

大分類	評価項目	令和4年度計画	計画/完了																								実施状況	
			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実績	説明
			予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績				
V. 施設管理	2 本郷台駅前県市等合同施設建築物法定点検(建築設備等)	■検査結果の対応																										
	3 本郷台駅前県市等合同施設建築物法定点検(敷地及び構造)	■検査結果の対応																										
	4 空気環境測定	■空気環境測定の結果で換気対策を実施																										
	5 備品購入	■備品購入計画の実行																										
	6 備品管理	■備品管理の実施																										
	7 安全衛生管理	■安全衛生の徹底																										
	VI. 保安	1 事故防止および犯罪防止のための方針と対策	巡回警備の徹底及び依頼 不審者対策の警察講習 主催者に対する公演開催時の警備・誘導のきめ細かいサポート。主催者へ避難経路図を配布																									
2 緊急時(事故・犯罪の発生時)の対応の方針と対策		対策マニュアルによる実施																										
VII. 防災・防火	1 緊急時(災害発生時)の連絡体制・役割分担	対策マニュアルによる実施																										
	2 災害発生時の取組	対策マニュアルによる実施 ■全職員に対し緊急時の連絡体制と役割分担についての周知を徹底するとともに、非常時に備え、緊急連絡先カードを携行する。																										
	3 緊急時の連絡体制	■LINE、ショートメッセージを利用した連絡網の確立 ■横浜市との綿密な情報交換による事前処置の実施。地震、火災、台風など、災害の危険が予想される時は来館者の安全確保を最優先とし非難措置や必要な緊急対応を行うほか、横浜市と協議の上、閉館等の措置を適宜実施する。																										
	4 横浜市との防災協定	■一時避難場所の役割 ■対策本部の役割																										
VIII. 収支	1 指定管理料のみに依存しない収入構造	■自主事業の執行による事業収入の確保 ■助成金などの積極的な確保 ■企業協賛の積極的な確保																										
	2 経費削減等効率的運営の努力	■代表企業の複数館見積もりによるコスト削減 ■調達条件や相見積もりによるコスト削減 ■職員のマルチジョブ化によるサービス向上とコスト削減の実現 ■コホマ3R夢プランに基づく日常的な3R活動における省エネルギーの推進 ■経理システムの利用による業務効率化 ■サイボウズ利用、共有サーバー利用による業務効率化と業務品質向上 ■施設管理におけるコスト削減や予防保全による中・長期的な維持管理経費の削減																										
IX. 市の重要政策課題への対応	1 個人情報保護についての取組	■個人情報の保護に関する法令等を遵守、個人情報の取扱い適正化 ■職員向けに個人情報保護に関する研修を年1回実施。 ■個人情報の具体的な取扱い方法について記載した「個人情報取扱いマニュアル」を整備																										
	2 情報公開についての取組	■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に準じて作成した「横浜市栄区民文化センター情報公開規程」に基づき、行政文書開示請求等に対して適切に対応する。																										
	3 人権尊重についての取組	■人権研修を年1回実施し、職員一人一人が人権尊重を実践するよう取り組む。																										
	4 環境への配慮に関する取組	■施設の環境を維持し、快適な環境を保つため、清掃業務を適切に行う。 ■施設から発生する廃棄物の発生抑制に努めるとともに、職員によるゴミ分別励行を行いゴミの資源化を促進する。																										
	5 障害者差別解消	■障害者研修を年1回実施し、職員一人一人が障害者の理解を促進																										
	6 男女共同参画	■男女共同参画研修を外部受講する																										
	7 市内中小企業優先発注についての取組	■「横浜市中小企業振興基本条例」を踏まえ、修繕等の発注、物品及び役務の調達等にあたって、可能な限り市内中小企業への優先発注に努める。																										
X. その他	1 保険及び損害賠償の取扱い	■施設賠償保険、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。																										
	2 関係法令等の順守	■現行の関係法令を順守するとともに、法令改正に気を配り、契約等の前に確認																										
	3 市及び関係機関等との連絡調整	■事故や不具合時は即日報告とし、随時共有 ■管理組合の月例会に参加 ■支える会の年に2回の開催																										

2022年度自主事業計画スケジュール

2022 上期

自主事業実施スケジュール(案)

2022/2/19

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他
1 金	3/29~午後音先行発売	1 日		1 水		1 金		1 月	ヤマハジョイフルコンサート	1 木	
2 土		2 月		2 木		2 土	声と未来先行発売	2 火		2 金	
3 日		3 火		3 金		3 日		3 水		3 土	
4 月		4 水		4 土		4 月	ST点検	4 木		4 日	
5 火	午後音一般発売	5 木	午後音一般発売	5 日	午後音一般発売	5 火	ST点検	5 金	午後音一般発売	5 月	午後音一般発売
6 水		6 金		6 月	CFⅢ点検 S4点検	6 水	クラシック講座⑤	6 土		6 火	
7 木		7 土		7 火	CFⅢ点検	7 木		7 日		7 水	
8 金		8 日	仮翠風荘84	8 水	クラシック講座③	8 金		8 月	休館日 定期清掃	8 木	岡本&徳永先行発売
9 土	神奈川新聞音楽コンクール	9 月	休館日	9 木		9 土	声と未来一般発売	9 火	S4・YU11調律	9 金	午後音143回廣津留すみれ
10 日		10 火	舞台機構保守/シャッター保守/S4・YU調律	10 金		10 日		10 水	午後音142回尾城杏奈	10 土	栄ゾリステン(リハ)
11 月	休館日 定期清掃	11 水		11 土		11 月	休館日	11 木		11 日	栄ゾリステン(本番)
12 火	ST調律 S4・YU11調律	12 木		12 日	金の卵オーディション(予選)	12 火	照明保守点検 ビンスポット、ギャラリ パネル保守 S4・YU調律	12 金		12 月	休館日 舞台機構保守/シャッター保守/
13 水		13 金		13 月	休館日 定期清掃 音響保守	13 水		13 土		13 火	CFⅢ調律 S4・YU11調律
14 木		14 土		14 火	S4・YU11調律	14 木		14 日	Yamato延期公演	14 水	
15 金		15 日	細川千尋先行発売	15 水		15 金		15 月		15 木	岡本&徳永一般発売
16 土		16 月	卒コン(内藤)申込開始	16 木		16 土		16 火		16 金	
17 日		17 火		17 金		17 日	仮翠風荘85	17 水		17 土	小菅ヶ谷地区敬老ファミリー先行発売
18 月		18 水	クラシック講座②	18 土		18 月		18 木		18 日	仮翠風荘86
19 火	午後音138回ヒダノ修一	19 木		19 日	金の卵オーディション(本身体にいい)先行発売	19 火	午後音141回Ensemble il Vischio	19 金		19 月	
20 水		20 金		20 月		20 水		20 土	25周年栄区民限定発売	20 火	
21 木		21 土		21 火		21 木	卒コン(内藤)【夜】松尾広様録音	21 日		21 水	卒コン(花田)
22 金		22 日	細川千尋一般発売	22 水		22 金	松尾広様録音	22 月		22 木	
23 土		23 月		23 木		23 土	ヤマハ ジョイアップコンサ	23 火		23 金	
24 日		24 火		24 日	午後音140回メンターオタンゴカルテット	24 日	石田シリーズ先行発売 仮翠風荘85	24 水		24 土	ファミリー一般発売
25 月		25 水		25 土		25 月		25 木		25 日	身体にいい音楽会
26 火		26 木	午後音139回中原美野トリオ	26 日	身体にいい一般発売	26 火		26 金		26 月	18区コンサート
27 水	クラシック講座①	27 金		27 月		27 水		27 土	細川千尋ピアノトリオ	27 火	
28 木	午後音先行発売	28 土		28 火	午後音先行発売	28 木		28 日		28 水	午後音先行発売
29 金		29 日	午後音先行発売	29 水	クラシック講座④	29 金	午後音先行発売	29 月	午後音先行発売	29 木	
30 土		30 月		30 木		30 土	石田シリーズ一般発売	30 火		30 金	
		31 火				31 日		31 水	25周年一般発売		

2022 下期

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他
1 土		1 火		1 木		1 日	休館日	1 水		1 水	
2 日		2 水		2 金	PF本特別支援学校?	2 月	休館日	2 木		2 木	
3 月		3 木	邦楽の集い	3 土	岡本&徳永ギターデュオ	3 火	休館日	3 金	第7回ベートーヴェン	3 金	
4 火		4 金		4 日	三曲協会定期演奏会	4 水	始業点検	4 土	国際ピアノコンクール	4 土	三村梨紗 本郷小学校
5 水	午後音一般発売	5 土	クラシック&シャンソン 午後音一般発売	5 月	午後音一般発売	5 木	午後音一般発売	5 日	ルアジア本選会②	5 日	午後音一般発売
6 木	錦秋の会(文化協会角田)	6 日	器楽の祭典	6 火		6 金		6 月		6 月	
7 金		7 月		7 水		7 土	ヤマハ ヨコハマジュニア	7 火		7 火	
8 土		8 火		8 木		8 日	ピアノコンクール	8 水		8 水	午後音149回村上敏明
9 日	声と未来	9 水		9 金		9 月		9 木		9 木	
10 月		10 木		10 土	ファミリー	10 火	ST点検	10 金		10 金	
11 火		11 金	午後音145回山縣美季	11 日		11 水	ST点検	11 土	ヤマハ コンクール(仮)	11 土	舞台機構保守/シャッター保守/
12 水		12 土		12 月	休館日 定期清掃	12 木		12 日		12 日	石田シリーズ28
13 木		13 日		13 火	CFⅢ調律 S4・YU11調律	13 金		13 月	休館日 定期清掃	13 月	休館日
14 金		14 月	休館日	14 水		14 土		14 火	S4・YU11調律	14 火	CFⅢ調律 S4・YU11調律
15 土		15 火	舞台機構保守/シャッター保守/S4・YU調律	15 木	午後音146回西山真二	15 日	仮翠風荘88	15 水	音響保守/テーブル/フター保守	15 水	
16 日		16 水		16 金		16 月	休館日	16 木		16 木	
17 月	休館日 定期清掃	17 木		17 土		17 火	照明保守点検/ギャラリ/パネル保守/S4・YU調律	17 金		17 金	
18 火	ST調律 栄区民芸術祭	18 金		18 日		18 水		18 土		18 土	
19 水	S4・YU調律	19 土		19 月		19 木		19 日		19 日	仮翠風荘89
20 木		20 日	仮翠風荘87	20 火		20 金		20 月		20 月	
21 金		21 月		21 水		21 土		21 火		21 火	
22 土	石田シリーズ27	22 火		22 木		22 日	仮翠風荘88	22 水	午後音148回三村梨紗	22 水	
23 日		23 水		23 金		23 月		23 木		23 木	
24 月		24 木		24 土		24 火		24 金		24 金	
25 火		25 金		25 日		25 水	午後音147回青木カレン	25 土		25 土	25周年②宮田&大萩
26 水		26 土	25周年①宮田大	26 月	第7回ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジア予選会	26 木		26 日	午後音先行発売	26 日	仮翠風荘89
27 木	午後音144回佐山裕樹	27 日	仮翠風荘87 午後音先行発売	27 火		27 金	区民参加事業準備	27 月		27 月	
28 金		28 月		28 水		28 土	区民参加事業準備	28 火		28 火	
29 土	合唱の祭典 午後音先行発売	29 火		29 木	休館日 午後音先行発売	29 日	第7回ベートーヴェン 午後音先行発売			29 水	午後音先行発売
30 日	合唱の祭典	30 水		30 金	休館日	30 月				30 木	
31 月		31 火		31 土	休館日	31 火				31 金	

主催事業/公演

同/講座事業

共催・後援事業等

区役所関係

優先予約

休館日

2022年度リリース収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	2022年提案予算 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	113,050,000	0	113,050,000		113,050,000	
利用料金収入	22,000,000	-2,200,000	19,800,000		19,800,000	利用率は9割
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入		0	0		0	
自主事業収入	13,800,000	3,876,000	17,676,000		17,676,000	事業の集客は通常時の9割
雑入	1,340,000	-134,000	1,206,000	0	1,206,000	
印刷代	200,000	28,000	228,000		228,000	
自動販売機手数料	500,000	△ 72,000	428,000		428,000	
駐車場利用料収入		0	0		0	
その他（協賛金・助成金、サービス業務）	640,000	△ 90,000	550,000		550,000	助成金を見込みます
収入合計	150,190,000	1,542,000	151,732,000	0	151,732,000	

支出の部

科目	2022年提案予算 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	75,370,000	0	75,370,000	0	75,370,000	
給与・賞金	75,370,000	0	75,370,000		75,370,000	
社会保険料		0	0		0	
通勤手当		0	0		0	
健康診断費		0	0		0	
勤労者福祉共済掛金		0	0		0	
退職給付引当金繰入額		0	0		0	
事務費	8,780,000	△ 1,024,000	7,756,000	0	7,756,000	
旅費	30,000	0	30,000		30,000	
消耗品費	1,350,000	130,000	1,480,000		1,480,000	
会議船費		0	0		0	
印刷製本費	1,000,000	△ 3,000	997,000		997,000	
通信費	860,000	4,000	864,000		864,000	
ホームページ運用費	0	280,000	280,000		280,000	提案時の使用料より、当該費目にいたしました。
アンケート調査費						
使用料及び賃借料	2,740,000	-660,000	2,080,000	0	2,080,000	
横浜市への支払分	190,000	0	190,000		190,000	
その他	2,550,000	-660,000	1,890,000		1,890,000	ホームページ運用費、開発費を他の費目にしました。
備品購入費	1,210,000	△ 410,000	800,000		800,000	事前対応の備品購入は次年度以降に先送りします。原則、発生時対応。
図書購入費	140,000	20,000	160,000		160,000	
施設賠償責任保険	150,000	△ 5,000	145,000		145,000	
職員等研修費	250,000	△ 170,000	80,000		80,000	
振込手数料	80,000	0	80,000		80,000	
リース料	720,000	△ 270,000	450,000		450,000	
手数料	250,000	60,000	310,000		310,000	
雑費			0		0	
地域協力費			0		0	
事業費	12,320,000	4,732,000	17,052,000	0	17,052,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費		0	0		0	
自主事業費	12,320,000	4,732,000	17,052,000		17,052,000	
管理費	53,710,000	△ 2,686,000	51,024,000	0	51,024,000	
光熱水費	10,820,000	△ 912,000	9,908,000	0	9,908,000	例年の1割削減し、2021年度相当としました。
電気料金	7,460,000	△ 460,000	7,000,000		7,000,000	
ガス料金	3,110,000	△ 437,000	2,673,000		2,673,000	
水道料金	250,000	△ 15,000	235,000		235,000	
清掃費	9,500,000	△ 900,000	8,600,000		8,600,000	
修繕費	1,800,000	△ 900,000	900,000		900,000	保全、予防の案件は先送りします。原則、発生時対応。
機械警備費			0		0	
設備保全費	4,990,000	26,000	5,016,000	0	5,016,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
舞台設備保守		4,166,000	4,166,000		4,166,000	提案書の項目を各費目に振分けました
その他の保守		730,000	730,000		730,000	提案書の項目を各費目に振分けました
エレベーター保守		120,000	120,000		120,000	提案書の項目を各費目に振分けました
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	4,990,000	△ 4,990,000	0		0	提案書の項目を各費目に振分けました
保守点検管理費			0		0	
共益費	26,600,000	0	26,600,000		26,600,000	
公租公課	10,000	20,000	30,000	0	30,000	
事業所税		0	0		0	
消費税(2%)			0		0	
印紙税	10,000	20,000	30,000		30,000	
その他()		0	0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	500,000	500,000	0	500,000	
本部分			0		0	
当該施設分	0	500,000	500,000		500,000	ホームページ開発費
ニーズ対応費		0	0	0	0	
支出合計	150,190,000	1,542,000	151,732,000	0	151,732,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	13,800,000	3,876,000	17,676,000	0	17,676,000	
自主事業費支出	12,320,000	4,732,000	17,052,000	0	17,052,000	
自主事業収支	1,480,000	-856,000	624,000	0	624,000	
管理許可・目的外使用許可収入	500,000	-72,000	428,000	0	428,000	
管理許可・目的外使用許可支出	190,000	0	190,000	0	190,000	
管理許可・目的外使用許可収支	310,000	-72,000	238,000	0	238,000	